

電子入札コアシステムでの JIS2004 の使用制限について

電子入札コアシステムでの JIS2004 の使用制限について、OS 毎に設定方法が異なります。

ご利用の OS に対応する設定をしてください。

・ Windows Vista / Windows7 の場合

(1) Windows Vista または Windows 7 クライアント環境に JIS90 フォントパッケージをインストールします。インストール方法などについては、下記 URL をご参照ください。

・ JIS90 フォントパッケージ :

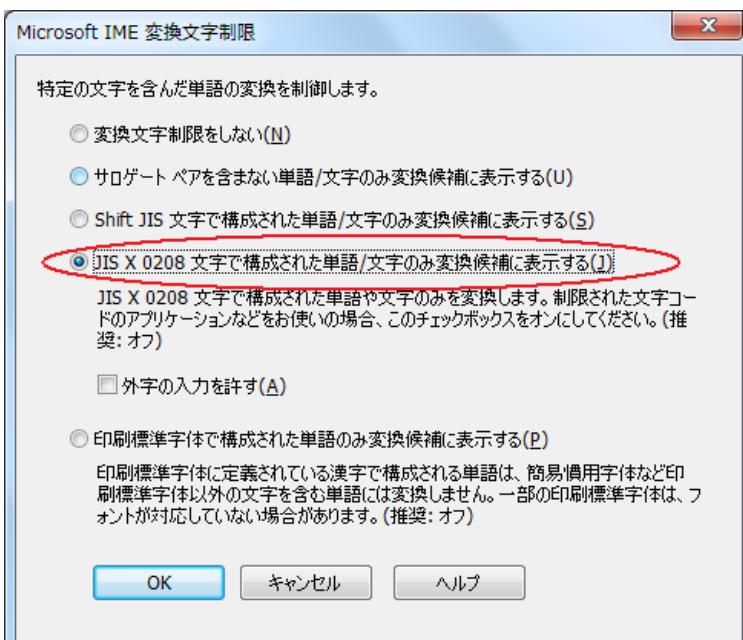
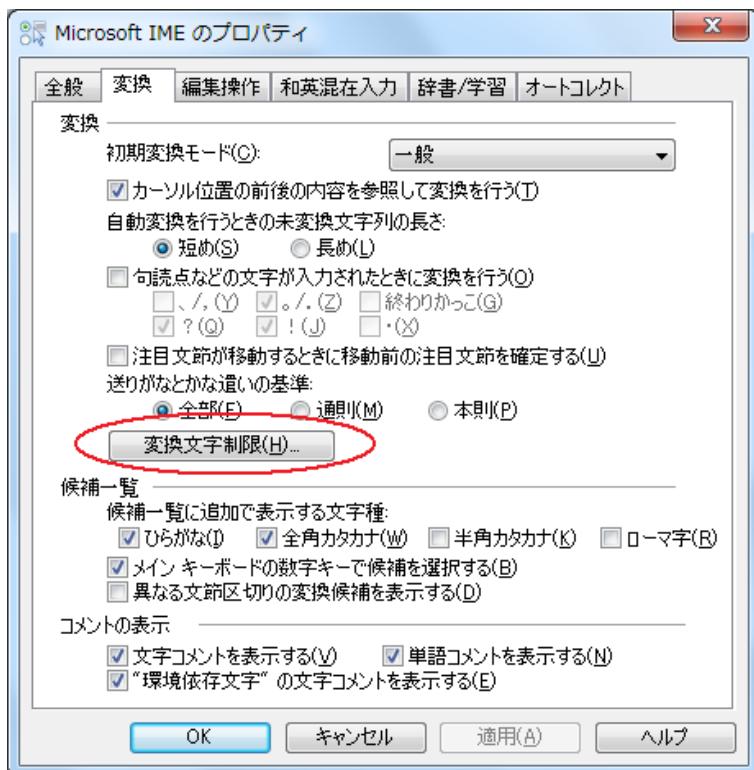
<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>

※上記パッケージの適用により、対応するタイプフェース（フォント）に限り、画面上に表示される字形が JIS90 フォント環境と同等になります。対応するタイプフェース（フォント）の詳細については上記 URL をご参照ください。

また、このパッケージには JIS2004 にて追加された文字（JIS90 フォント環境では使用できない文字）の入力を制限する機能が含まれていないことを確認しておりますので、必ず下記（2）の対応をあわせて実施くださいようお願いいたします。

(2) 日本語入力用IMEでの変換対象を従来の「JIS90」に制限します。以下にMicrosoftIMEにおける対応方法を示します。

IMEプロパティを開く→[変換]タブ→[変換文字制限]で、「JIS X 0208文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。



・Windows8.1/Windows10の場合

(1) Windows 8.1またはWindows10 では、JIS X 0213:2004（以下「JIS2004」）対応フォントのみが搭載されており、Windows7まで利用可能であったJIS90 フォントパッケージは搭載されていません。コアシステムクライアント環境として使用する場合には、下記の設定（日本語入力用IME にて、JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する）を行ってください。

IME プロパティを開く→[変換]タブ→[詳細設定]で、「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

